

松江圏域地域医療構想調整会議 議事概要

【会議名】松江圏域保健医療対策会議 医療・介護連携部会

【日時】令和2年12月21日(月)13:30～15:30

【場所】松江合同庁舎 2階 講堂(web会議併用)

【出席者】病院、医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション協会、島根県保健者協議会、全国健康保険協会島根支部、山陰合同銀行健康保険組合、島根県老人保健施設協会、老人福祉施設協議会、介護支援専門員協会、在宅医療支援センター、各市等

【議事内容】

1. 報告事項

1) 保健医療計画と介護保険事業計画の整合性について【資料1】【参考資料】

- ① 地域における医療及び介護の総合的な確保の推進に関する法律について
- ② 第7次医療計画の中間年における病床、在宅医療等の現状
- ③ 追加的需要に対する評価

2. 意見交換

3. その他

1) 病床機能再編支援事業について【資料2】

2) 新規医療開設者に求める事項の同意状況、医療機器共同利用計画書の提出状況

【資料3】

3) 第7次保健医療計画の中間見直しについて【資料4】

2. 3. については「非公開」で実施

【主な意見・協議結果】

- ・在宅医療等の現状に係るデータは介護保険分を含めて検討をしてほしい、国は特別養護老人ホームや老人保健施設を含めて在宅医療と考えており、そのことを踏まえて検討する必要があるという意見が出された。
- ・意見交換では急性期から回復期、在宅・施設へのつなぎについて話題となり、看護・介護人材確保の課題が上がった。また、新型コロナウイルスの影響で、在宅医療のニーズが高くなっている現状報告があった。
- ・病床機能再編支援補助金の申請について承認された。